

公表

事業所における自己評価総括表 (児童発達)

○事業所名	児童発達支援事業所とことこ		
○保護者評価実施期間	令和6年12月 21日		～ 令和6年12月26日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	11	(回答者数) 9
○従業者評価実施期間	令和7年2月 6日		～ 令和7年 2月 14日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7	(回答者数) 7
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年 2月 26日		

○分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・経験豊富な職員による療育現場に関わって、日々、研鑽できること。	・問題や疑問がある際に、質問してその内容を共有している。	・ミニミーティングでの話し合いは日々行っているが、正式な書面での記録がされていないので、今後実施して共通理解を深めていく。
2	・屋外活動できる場所(事業所前広場、公園、海、川、商店街、施設など)も多く、近隣住民、小学生との交流できる場所が多い。	・歩くことで脳の活性化、五感を取り入れる活動ができる。公園での活動(ルール遊び、木登り、斜面下り、ソリ、凹凸のある丘の走りこみ、どんぐり拾いなど)も工夫している。	・子ども同士で活動を話しあえるように、仕掛けを工夫していきます。
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1			
2			
3			